

質問事項に対する回答書31

(件名)磐越自動車道 黒森山トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	11/18	06-3_設計図 スノーシェッド編	1, 14~46 50 ~53		設計図面 スノーシェッド構造図および継目工詳細図ではジョイントバー D29 L=100cmとの記載がありますが、No1のスノーシェッド数量総括表ではジョイントバー D19との記載となっております。図面のD29が正解と考えてよろしいでしょうか。	ジョイントバーの鉄筋径はD29が正となります。 上記については、後日、交付図書を訂正いたします。
2	11/18	06-4_設計図 土工編	2, 28		◎設計図面 平面図の排水工の内、Ev-B(A)の延長がL=173mが2箇所、L=244mが1箇所の合計L=590mとなりますが、金抜設計書および数量明細表ではL=417mとなっています。図面が正解と考えてよろしいでしょうか。	設計図(土工編)2/69及び28/69の旗上げに誤りがありました。 Ev-B(A)の延長はL=173mが1箇所、L=244mが1箇所の合計L=417mが正となります。 上記については、後日、交付図書を訂正いたします。
3	11/18	06-3_設計図 スノーシェッド編	14~48,211~ 217		◎誘発目土工の数量 図番215の数量表では「スノーシェッド1 躯体当りに誘発目土工4箇所分」となっておりますが、図番14~48に図示された誘発目土工の設置数量は、「スノーシェッド1 躯体当りに誘発目土工2箇所分」となっており整合しないため、ご確認頂けますようお願いいたします。	スノーシェッドの誘発目地は1 躯体あたり2箇所となります。 なお、金抜設計書番号171に示す誘発目土工の数量は600mが正となります。 上記については、後日、交付図書を訂正いたします。